

令和 6 年 4 月 15 日

国公立医科大学長  
国公立大学医学部長  
研究機関の長 殿

順天堂大学  
医学部長 高橋 和久

小児外科学講座主任教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学 小児外科学講座 山高篤行教授の令和6年3月31日付定年退職に伴い、後任教授の選考を行うこととなりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学（部）または関係機関に適任者がございましたら、下記要領によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 提出書類

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ① 推薦書                | 1 通                  |
| ② 履歴書                | 1 通                  |
| ③ 研究業績目録             | 1 通                  |
| ④ 研究費採択状況一覧表         | 1 通                  |
| ⑤ 臨床実績(履歴)書          | 1 通                  |
| ⑥ 主要論文印刷             | 10 編以内               |
| ⑦ 抱負                 | 1 通 (1,000 字以内・書式自由) |
| ⑧ 医師免許、学位記、専門医等資格の写し |                      |

「書式ダウンロード URL」

<https://storage.k-idea.jp/index.php/s/jwOE4OAtvT6BUQK>

※電子ファイルのお渡しはメールでも受付しております

2 推薦締切日 令和 6 年 5 月 31 日（金） 必着

3 提出及び問い合わせ先

〒113-8421 東京都文京区本郷 2 丁目 1 番 1 号

順天堂大学医学部小児外科学講座主任教授選考委員会

本件責任者：本郷・お茶の水キャンパス医学部事務室 事務長 阿部 弘明

事務担当者：本郷・お茶の水キャンパス医学部事務室

教務課(教員人事担当) 加藤 涼

※問い合わせおよび書類の提出(電子媒体のご依頼等)については事務担当者までお願い致します。

電 話：03 - 5802 - 1020（直通）または 03-3813-3111（代表）

（内線 3223）

E-mail : kyoin-j@juntendo.ac.jp

### <求める教員像>

本学は、学是を「仁」、即ち、人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心、これ即ち「仁」としています。理念は「不断前進」です。これは常に現状に満足せず、更に高い目標を目指して努力し続ける姿勢を示しています。本学の教員は、これらの「学是」・「理念」を尊び、各学部・研究科における教育目標を十分理解することが求められます。教員は常に学生に寄り添い、個々の学生の豊かな個性を伸ばすという人材養成の使命感と教育に対する情熱を持つことが求められます。教員は、自らの知識・技能を確かな教育力をもって伝授し、学生に国際的に通用する高度な研究力と確かな実践力を伝え得る、感性豊かな教員たらんことを求められます。

#### 【医学部】

本学の学是「仁」、理念「不断前進」を尊び、医学部の人材養成の目的および教育目標を十分理解したうえで、教員の資質・能力について以下を求めています。

1. 科学的根拠に基づいた医学・医療を行うための体系的な知識と確実な技術を身につけた人
2. 不断前進する医学・医療を生涯にわたってアクティブに自学自習する態度・習慣を学生に教育するとともに自らも教育・研究・診療活動能力を向上できる人
3. 常に相手の立場に立って物事を考え、高い倫理観を持ち、人間として、医師・医学者として他を思いやり慈しむ心、即ち学是「仁」の心をもった人
4. チーム医療・研究を円滑に遂行できる能力と習慣を身につけた人
5. 国際社会に役立ち、未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養を身につけた人

#### 【医学研究科】

本学の学是「仁」、理念「不断前進」を尊び、医学研究科の人材養成の目的および教育目標を十分に理解することに加え、教員の資質・能力として以下を求めています。

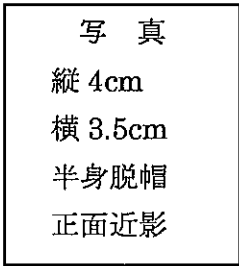
1. 医学の発展・医療の高度化を推進するための体系的な知識と確実な技術を身につけた人
2. 不断前進する医学・医療を生涯にわたってアクティブに自学自習する態度・習慣を大学院生に教育することができる人
3. 常に相手の立場に立って物事を考え、高い倫理観を持ち、人間として、医師・研究者として他を思いやり慈しむ心、即ち学是「仁」の心をもった人
4. 国際的な研究力をもち、大学院生・若手研究者の育成を推進できる人
5. 国際社会の視点から未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養を身につけた人

# 推薦書

被推薦者の現職名及び所属	氏 名 生 年 月 日
	年 月 日生 (才)
被推薦者の主たる研究分野	
推 薦 理 由	
参考事項 (必要ある場合ご記入下さい)	
令和 年 月 日 推薦者の職 氏 名 印	

履歴書

次の例を参照のうえ、WordでA4サイズにて作成して下さい。



履 歴 書

現住所 東京都文京区本郷 2 - 1 - 1

Mail : ※※※※@gmail.com

ふりがな	じゅんてん たろう
氏名	順 天 太 郎
氏名英語表記	JUNTEN TARO
生年月日	〇〇年〇月〇日 (西暦：〇〇年)

学歴及び職歴

- 昭和〇年〇月 順天堂大学医学部入学
- 〇年〇月 順天堂大学医学部卒業
- 〇年〇月 医師国家試験合格 (医師免許証 第 〇 号 医籍登録)
- 〇年〇月 順天堂大学医学部附属順天堂医院 △△科 臨床研修医
- 平成〇年〇月 順天堂大学医学部△△学講座 専攻生
- 〇年〇月 順天堂大学にて医学博士の学位授与
- 〇年〇月 同 上 助手
- 〇年〇月 ××病院 △△科 医長
- 〇年〇月 米国 □□大学□□科 留学 (身分) ~〇年〇月
- 〇年〇月 日本△学会認定医
- 令和〇年〇月 日本□学会専門医
- 〇年〇月 順天堂大学医学部△学講座 講師
- 現在に至る

(非常勤講師の場合には現職の施設名、役職名を記載)

賞 罰 : \*\*\*\*\*

専攻領域： \*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

令和〇年〇月

順 天 太 郎 印

## 研究業績目録

1) 用紙の大きさは、A4版でワープロで作成する。

2) 記載方法

- (1) 「英文原著」「和文原著」「英文総説」「和文総説」「英文著書」「和文著書」「英文報告その他」「和文報告その他」の順に区分し記載する。記載の順序は発表の古いものから新しいものの順に並べ、「原著」「総説」「著書」「報告その他」毎に1から始まる通し番号を付ける。自分の姓名にアンダーラインをひく。責任著者論文の場合は姓名に二重下線をひく。また、学位論文となった研究業績の番号に○印を付ける。英文原著については、IFとCI（被引用数）の数値（今現在の数値）を記載する。
- (2) 「原著」とは、雑誌に掲載された、いわゆるoriginal論文である。雑誌とは主として欧文誌、学会機関誌または査読を要する商業誌を指し、学会発表のproceedingや査読のない商業誌は含まれない。但し、英文並びに学会機関誌の症例報告は原著とする。
- (3) 「総説」とは、雑誌に掲載された総論あるいは解説論文である。
- (4) 「著書」とは、単行本に掲載された論文である。
- (5) 「報告その他」とは、商業誌における症例報告、厚生省研究班報告書、文部省科研費報告書等、研究費採択状況（過去5年間）である。学会講演の要旨やproceeding等は「報告その他」に記載する。

3) 目録の書き方

(1) 雑誌の場合

- a 著者名：論文タイトル、雑誌名、巻数：頁～頁、年
- b 英文の場合、ローマ字の姓名は「姓」および「名の頭文字」の順とする。
- c 共著の場合、共著者名を省略せずに論文掲載どおりにすべて記載する。
- d 雑誌は「巻数」のみ記載し、「号数」は記載しない。
- e 掲載された雑誌等の名称については正式な略記をもって記載する。
- f in press の記載は可とするが、submitted は不可。
- g 実際の例
  7. Ikeda S, Mayuzumi N, Shigihara T, Epstein Jr EA, Goldsmith LA, Ogawa H: Mutations in ATP2A2 in patients with darier's disease. J Invest Dermatol 120:475-477, 2003, IF:1.378/CI:31  
(英文のタイトルは、上記のとおり最初のみ大文字とする)
  4. 佐久間正寛、池田志孝、稲葉裕、小川秀興：本邦における天疱瘡患者の quality of lifeについて（第1報）、日皮会誌 110：283-288, 2000
  7. Mizoguchi M, Suga Y, Sanmano B, Ikeda S, Ogawa H: Organotypic culture and surface plantation using umbilical cord epithelial cells Morphogenesis and expression of differentiation markers mimicking cutaneous epidermis. J Dermatol Sci (in press)
  - エ. 飯塚恭子、土橋人士、久保田恭子、光石幸市、比留間政太郎、池田志孝、小川秀興、鈴木恭子、藤田宏夫、山城雄一郎：皮下腫瘍が初症状となり診断診断された乳児白血病の1例。日皮会誌（印刷中）

(2) 著書の場合

- a 著者名：論文タイトル、著書名、編者、発行社名、発行地、頁～頁、年
- b 実際の例
  7. Mayuzumi N, Ikeda S, Ogawa H: Cardio-facio-cutaneous syndrome. The color atlas of "Disorders of Keratinization", Ogawa H, Nagashima M, Isibashi Y, eds, Kyowa Kigaku, LTD, Tokyo, 52-55, 2003
  4. 池田志孝、小川秀興：角化異常、21世紀の乾癬とその治療、手塚正、川田暁監修、トッパンメディカルコミュニケーションズ、東京、40-44, 2002

# 研 究 業 績 目 録

別紙要領により作成して下さい。

氏名	
----	--

「英文原著」		
総数 ※※ 編	筆頭著者数 ※※ 編	責任著者数 ※※ 編
I F (総数計)	I F (筆頭計)	
※※	※※	
C I (総数計)	C I (筆頭計)	
※※	※※	
1.		
「和文原著」		
1.		
「英文総説」		
-		
「和文総説」		
「英文著書」		
「和文著書」		
「英文報告その他」		
「和文報告その他」		

## 研究費採択状況一覧表

氏名	
----	--

### 公的研究費（代表）

期間（年度）	種 目	研 究 課 題 名	交付金額 （総額）
～			
～			
～			
～			

### 公的研究費（分担）

期間（年度）	種 目 （研究代表者名）	研 究 課 題 名	交付金額 （総額・分担額）	
			（総額）	（分担額）
～			（総額）	（分担額）
～			（総額）	（分担額）
～			（総額）	（分担額）
～			（総額）	（分担額）

### 助成金その他

期間（年度）	種 目	研 究 課 題 名	交付金額 （総額）
～			
～			
～			

### 臨床業績(履歴)書

フリガナ 氏名		印	性別 生年月日	男・女 年月日生(歳)	
卒業大学		大学 学部		年月卒業	
医師国家試験		年月第 回医師国家試験合格		医籍登録番号 第 号	
修了大学院		大学 大学院 研究科		専攻 年月修了	
現在の所属					
職 歴	区 分	職 制	期間(年月～年月)	病院(大学)名	
	臨床研修医	—			
	専攻生	—			
	教員歴	助 手			
		助 教			
		講 師			
		准教授			
	先任准教授				
その他 学外職歴					
臨床 実績 等	臨床専門分野				
	1日平均外来患者数 (過去5年間)		年 人, 年 人, 年 人, 年 人, 年 人		
	年間手術件数 (過去5年間)		年 件, 年 件, 年 件, 年 件, 年 件		
	専門とする得意 分野の臨床実績				
	その他				
資 格	専門医	・	専門医	年 月取得(認定番号 )	
		・	専門医	年 月取得(認定番号 )	
		・	専門医	年 月取得(認定番号 )	
	認定医	・	認定医	年 月取得(認定番号 )	
		・	認定医	年 月取得(認定番号 )	
		・	認定医	年 月取得(認定番号 )	
	指導医	・	指導医	年 月取得(認定番号 )	
		・	指導医	年 月取得(認定番号 )	
		・	指導医	年 月取得(認定番号 )	
特記事項					